

同志社同窓会奨学金申込書

誓約日付（西暦） 20 年 月 日

同志社女子大学学長殿

以下の記載に相違ありません。採用された場合は奨学生としての責任を果たすことを誓約いたします。

学籍番号		所属		生年月日		フリガナ					
		学部	学科	年	月	日	本人氏名				
		専攻	年次	(歳)							
本 / 連絡先住所	(自宅 ・ 下宿 ・ 寮)										
	(大学メールアドレス) @ dwc.doshisha.ac.jp										
	〒 (—)										
	住 所										
		携帯電話番号 (— —) 自宅電話番号 (— —)									
親権者記入欄	氏名 (続柄:)										
	〒 (—)										
	住 所										
	電話番号 (— —)										
同一生計の家族（本人除く）	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業・所得の種類	A 収入・売上金額 (万円)	B 控除額 (万円)		C 所得金額 (万円)		
									①		
									②		
									③		
									④		
								⑤			
		[①～⑤の計] 所得金額								⑥	
	就学者	続柄	氏名	学校設置者	就学者控除		学年	通学別		控除額	
				国公立 ・ 私立	小 ・ 中 ・ 高 ・ 高専 専修 (高等 ・ 専門) ・ 大学		年	自宅 ・ 自宅外	⑦		
				国公立 ・ 私立	小 ・ 中 ・ 高 ・ 高専 専修 (高等 ・ 専門) ・ 大学		年	自宅 ・ 自宅外	⑧		
				国公立 ・ 私立	小 ・ 中 ・ 高 ・ 高専 専修 (高等 ・ 専門) ・ 大学		年	自宅 ・ 自宅外	⑨		
	※未就学者・小・中学生の家族がいる場合：児童手当の支給 有 ・ 無（児童手当を受けている場合は証明書要提出）										
※児童扶養手当の支給を受けている場合も証明書要提出											
特別控除（イ〜カ該当者は証明書類等要提出）	ア.	本人の就学者控除 授業料 万円 + 自宅 (37万円) ・ 自宅外 (84万円)								⑩	
	イ.	母子・父子家庭世帯(一律99万円) ※養育費 有 ・ 無 遺族年金 有 ・ 無								⑪	
	ウ.	障害のある人がある世帯(障がい者手帳を保有している人、常に就床を要する要介護の人等)(1人につき99万円)								⑫	
	エ.	主に家計を支えている人が単身赴任等により別居している世帯 (別居による、住居・光熱・水道・家具・家事用品の年間の実費) (上限71万円)								⑬	
	オ.	6ヶ月以上にわたり療養中の人、または療養を必要とする人がある世帯								⑭	
	カ.	火災・風水害または盗難などの被害を受けたことのある世帯								⑮	
	キ.	就学者・未就学者(本人含む)が3人以上の場合 (記入欄⑩の控除額+50) × x 【 3人の場合 x=1】【4人の場合 x=2】【5人の場合 x=3】								⑯	
	[⑦～⑯の計] 控除額合計								⑰		
	[⑥－⑰] 認定所得金額								⑱		
	世帯人員 人 (本人含む) 収入基準額								⑲		

学籍番号				氏名			
家計事情	奨学金を応募するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することを具体的に記入すること。						
奨学金	同志社女子大学奨学金 “ぶどうの樹”奨学金 松下紀美子記念奨学金 花谷明子記念奨学金	1年次(年度)	2年次(年度)	3年次(年度)	4年次(年度)	5年次(年度)	6年次(年度)
		出願(はい・いいえ)	出願(はい・いいえ)	出願(はい・いいえ)	出願(はい・いいえ)	出願(はい・いいえ)	出願(はい・いいえ)
		採用(はい・いいえ)	採用(はい・いいえ)	採用(はい・いいえ)	採用(はい・いいえ)	採用(はい・いいえ)	採用(はい・いいえ)
		(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
	学資貸与金	出願(はい・いいえ)	出願(はい・いいえ)	出願(はい・いいえ)	出願(はい・いいえ)	出願(はい・いいえ)	出願(はい・いいえ)
		採用(はい・いいえ)	採用(はい・いいえ)	採用(はい・いいえ)	採用(はい・いいえ)	採用(はい・いいえ)	採用(はい・いいえ)
		(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
	日本学生支援機構奨学金 (該当する項目に☑、記入する) ☐貸与歴なし	☐ 現在貸与を受けている		第一種(無利子) 年 月 ～ 現在 月額 円			
		第二種(有利子) 年 月 ～ 現在 月額 円					
☐ 過去に貸与を受けていた		第一種(無利子) 年 月 ～ 年 月まで 月額 円					
		第二種(有利子) 年 月 ～ 年 月まで 月額 円					
高等教育の就学支援新制度 (日本学生支援機構給付金及び 授業料減免)		☐採用されている(区分:第 区分) ☐申し込み中 ☐利用なし					
その他の奨学金 (奨学金名/月額/ 給付・貸与)							
本人の最近の生活状況	学校生活	修学状況(授業出席状況・単位取得状況・今後の目標等)					
		大学行事(キャンプ・EVE祭・スポーツフェスティバル・ビッグシスター・オリエンテーションリーダー等)への参加					
		大学でのクラブ活動・研究会・同好会への参加					
		その他の活動(ボランティア活動・留学等)					
	アルバイト	直近一年間のアルバイト(仕事内容)		期間		平均勤務時間(時間/週)	
				年 月 ～ 年 月		時間/週	
				年 月 ～ 年 月		時間/週	
				年 月 ～ 年 月		時間/週	
月平均生活費	収入		支出				
	家庭から給付(仕送り・小遣い)	円 / 月	住居費(家賃・公共料金等)		円 / 月		
	アルバイト	円 / 月	食費(自炊・外食)		円 / 月		
	奨学金	円 / 月	交通費(通学定期・就職活動)		円 / 月		
	その他()	円 / 月	勉強費(授業料・教科書代等)		円 / 月		
	その他()	円 / 月	その他(医療費・娯楽費)		円 / 月		
	合計	円 / 月	合計		円 / 月		

申込書の記入例

【記入上の注意】

選択しなければいけない項目は必ず選択してください。
収入金額等は正確に記入してください。証明書類に関しては、「申込手引き」P.1～6を参照し、該当する書類を全て提出して下さい。
特別控除(イ～カ)に該当する場合も証明書類の提出が必ず必要です。提出出来ない場合は控除できません。

提出日を記入→

誓約日付(西暦) 20 21 年 4 月 〇日

同志社女子大学学長殿

以下の記載に相違ありません。採用された場合は奨学生としての責任を果たすことを誓約いたします。

学籍番号	所属		生年月日	フリガナ	ショウガク ジュンコ		
15000000	学芸 学部 音楽 学科 演奏 専攻 〇 年次	19〇〇 年 〇〇月 〇〇日 (〇〇 歳)	本人氏名	奨学 純子			
本/人連住所先	(自宅・ <u>下宿</u> ・寮) ←〇で囲む		(大学メールアドレス) 〇〇〇123 @ dwc.doshisha.ac.jp				
	〒 (610 - 0395)						
	住所 京都府京田辺市興戸		各自が署名してください				
携帯電話番号 (〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇)		自宅電話番号 (〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇)					
親権者記入欄	氏名 奨学 一郎 (続柄: 父)		必ず親権者の方が記入してください				
	〒 (602 - 0893)						
	住所 京都府京都市上京区今出川通寺町西入		給与と所得の「B 控除金額」「C 所得金額」は、P. 10の給与と所得早見表を参照し記入				
電話番号 (〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇)							
同一生計の家族(本人除く)	続柄	氏名	年齢	職業・所得の種類	A 収入・売上金額 (万円)	B 控除金額 (万円)	C 所得金額 (万円)
	父	奨学 一郎	51	家具販売・アパート経営 商業・その他	777 120	629 120	① 148 0
	確定申告書の見方については、P. 7 源泉徴収票の見方については、P. 8 参照				給与 1,752,280 年金 2,028,000 児童手当 120,000	480 318	② 162
	母	奨学 花子	48	家具販売・専従者給与	900,000		③
	祖母	奨学 和子	77	年金			④
	給与と所得の収入・売上金額はすべて合算する				[①～⑤の計] 所得金額 ⑤ 310		
	続柄	氏名	学校設置者	就学者控除	学年	通学別	控除額
	妹	奨学 祐子	(国公立)・私立	小・中・高・高専 専修(高等・専門)・大学	3 年	(自宅)・自宅外	⑦ 46
	弟	奨学 太郎	国公立・(私立)	小・中・高・高専 専修(高等・専門)・大学	2 年	(自宅)・自宅外	⑧ 88
	児童手当の支給有の場合は、収入・売上金額欄に金額記入				就学者の控除額については、P. 11 参照		
※未就学者・小・中学生の家族がいる場合:児童手当の支給 (有)・無 (児童手当を受けている場合は証明書要提出) ※児童扶養手当の支給を受けている場合も証明書要提出							
特別控除(イ～カ該当者は証明書類等要提出)	ア. 本人の就学者控除 授業料 126 万円 + 自宅 (37万円)・(自宅外) (84万円)					授業料は、P. 12 参照	⑩ 210
	イ. 母子・父子家庭世帯(一律99万円) ※養育費 有・無 遺族年金 有・無					←〇で囲む	⑪
	ウ. 障害のある人がいる世帯(障がい者手帳を保有している人、常に就床を要する要介護の人等)(1人につき99万円)						⑫ 99
	エ. 主に家計を支えている人が単身赴任等により別居している世帯 (別居による、住居・光熱・水道・家具・家事用品の年間の実費)(上限71万円)						⑬
	オ. 6ヶ月以上にわたり療養中の人、または療養を必要とする人がいる世帯					イ～カについては、P. 5～6 参照	⑭
	カ. 火災・風水害または盗難などの被害を受けたことのある世帯						⑮
	キ. 就学者・未就学者(本人含む)が3人以上の場合 (記入欄⑩の控除額+50)×x 【3人の場合 x=1】【4人の場合 x=2】【5人の場合 x=3】					キについては、P. 12 参照	⑯ 260 (⑩210+50)×1
	[⑦～⑯の計] 控除額合計						⑰ 703
	[⑥-⑰] 認定所得金額						⑱ △393
	P. 12 参照 世帯人員 6 人 (本人含む) 収入基準額						⑲ 250

この申込書における情報については奨学生選考・連絡以外の目的には使用しません。